

# ますます ZORING 推し！

11月22日、大船渡市東朋中学校において、「森林の循環」の授業と当署の若手職員が開発したカードゲーム「ZORING」の紹介を行いました。

9月のカードゲームお披露目以降、行政機関の林業担当者や産業まつり、中学校の授業内でプレイ体験を行ってきましたが、ほとんどの方から「おもしろい・楽しい」との感想をいただいています。（控えめに言って、手前味噌ではありますが、本当におもしろいのです。）



このカードゲームは、トランプの七ならべのようなルールのわかりやすさに加え、攻撃カードの「引き」によって優勢・劣勢が一気にひっくり返るドキドキ感が特徴です。



1回戦目は各自ルールを確認しながら進めていましたが、2回戦目からは、カードを引く・出す・攻撃する、の一連の流れを、他のプレイヤーの様子を見ながら一瞬で判断する生徒がほとんどです。ルール確認の補助をしていた職員がついていけないほどのスピードで、その理解力と吸収力に驚くばかりです。

シカや集中豪雨による攻撃カードが出るたびに、あちこちのテーブルから悲鳴や歓声が上がります。終了後に感想を聞いてみると、勝つために考えたオリジナルの作戦や、こんなルールがあると盛り上がるのでは、などと目を輝かせながら教えてくださいました。開発・紹介した職員にとっても非常に嬉しい感想です。



私達職員も、生徒の皆さんとのコミュニケーションによって、多くの学びや改善点を得ることができました。中学生の森林・林業についての認識度や、どんなことが疑問だったか。もっと知りたいと感じてもらうためにはどんな方法が効果的か。カードゲームにより、楽しみつつ学習につなげる方法の手応えも感じました。

ご協力いただいた東朋中学校の皆さん、本当にありがとうございました。

主任森林整備官 齋藤 千明

森林づくりを遊んで学べるカードゲーム

ゾーリン  
**ZORING**

